

平成29年度
事務事業別予算概要書

(建設部関係)

平成29年度事務事業シート(計画)目次

大綱	目標	施策	事務事業番号	事務事業名	所属名	掲載ページ
第2節 安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち ー安心づくりー						
③災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち						
2-8 自然災害に強いまちづくりの推進						
			208	5 橋梁長期保全事業	維持課 1
			208	9 河川整備事業	河川港湾課 2
			208	10 浸水改善事業	河川港湾課 3
			208	11 高潮対策事業	河川港湾課 4
			208	13 港湾施設長期保全事業	河川港湾課 5
			208	15 急傾斜地崩壊対策事業	河川港湾課 6
第3節 環境と調和した生活しやすいまち ー快適づくりー						
①魅力ある住環境の整ったまち						
3-3 市民ニーズに応じた多様な住宅ストックの形成						
			303	1 計画調整事務	住宅課 7
			303	2 市営住宅等管理運営事業	住宅課 8
			303	3 市営住宅建設事業	住宅課 9
②だれもが移動しやすいまち						
3-6 利便性の高い道路網の形成						
			306	2 市道整備事業	道路建設課 10
3-7 すべての人にとって移動しやすい公共交通網の充実						
			307	3 駐車場管理運営事業	建設管理課 11
第4節 交流が盛んにぎわいのあるまち ー活カづくりー						
①地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち						
4-1 農業経営の強化による活力ある農山村の形成						
			401	16 農道整備事業	道路建設課 12
			401	17 農業用施設整備事業	河川港湾課 13
4-2 豊かな森林の保全と活用の促進						
			402	4 林道整備事業	道路建設課 14

平成 29 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	208 - 6	新規・継続	継続
事務事業名	橋梁長期保全事業	一般会計	8 款 2 項 2 目	ハード
所 属	建設部 維持課 維持第一係・維持第二係		総合計画施策体系	2 - 8

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	道路橋の老朽化に対応するため、橋梁の点検結果に基づき計画的に修繕を行い、橋梁を長寿命化し、維持管理費用の縮減及び平準化を図る。						
対 象 (誰・何を対象に)	東広島市管理橋梁1, 438橋						
事業の概要 及び H29活動計画	<p>1 事業概要 長寿命化計画で、対策が必要とされた10m以上の橋梁58橋(健全度Ⅲ及びⅣ)のうち、対策が完了していない18橋を平成32年度までに修繕を完了する。 管理橋梁1,438橋を5年間隔(約290橋/年)で点検を実施する。</p> <p>2 事業スケジュール〔10m以上の橋梁〕 平成28年度 対策済み橋梁数 40橋(予定) 平成29年度 修繕工事橋梁数 2橋 平成29年度以降 修繕工事橋梁数 16橋</p> <p>3 総事業費〔10m以上の橋梁〕 平成32年度まで 約13億7千万円(18橋分の設計費、工事費見込)</p> <p>4 H29活動計画(308, 900千円)〔すべての橋梁〕 (1) 橋梁修繕設計 13橋(43,348千円) (2) 補修工事委託(JR) 1橋(90,000千円) (3) 補修委託(一般) 1式(12,000千円) (4) 橋梁点検 一般284橋、跨道橋点検7橋(法定外道路)、JR跨線橋4橋(75,000千円) (5) 橋梁修繕工事 2橋(86,800千円) (6) 使用料等 (1,752千円)</p>						
	 補修予定の八本松大橋		 点検状況				
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	27年度(実績)	28年度(目標)	29年度(目標)		
	橋梁補修設計実施数〔すべての橋梁〕	橋	6	8	13		
	橋梁補修工事実施数〔すべての橋梁〕	橋	7	8	2		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	利用者に与える社会的影響の大きい橋長10m以上で、損傷が大きく対策が必要な橋梁(健全度Ⅲ及びⅣ)の残数を成果指標に設定している。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	27年度 (実績値)	28年度 (目標値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	対策が必要な橋梁数〔橋長10m以上の橋梁〕	橋	19	18	16		

3 コスト情報

		27年度(決算)	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	147,145 千円	252,303 千円	308,900 千円	千円
	財源内訳	72,050 千円	120,230 千円	148,280 千円	千円
	国県支出金	千円	24,300 千円	87,700 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	75,095 千円	107,773 千円	72,920 千円	千円

平成 29 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	208 - 9	新規・継続	継続
事務事業名	河川整備事業	一般会計	8 款	3 項	1 目
所 属	建設部 河川港湾課 河川港湾係	総合計画施策体系			2 - 8

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	河川整備により、治水安全度の向上と護岸決壊等による水害から、地域住民の生命・財産を守り、安全な生活環境を確保する。						
対象 (誰・何を対象に)	未整備河川の流域周辺住民						
事業の概要 及び H29活動計画	<p>1 事業概要 護岸決壊等による水害から、地域住民の生命・財産を守るため、河川整備により河川流下能力の向上を図る。</p> <p>2 H29活動計画</p> <p>(1)河川整備測量設計(5,000千円) 1河川の測量設計を行う。(延長L=100m)</p> <p>(2)河川整備工事(121,000千円) 4河川の整備工事を行う。(延長L=203m)</p> <p>(3)河川整備に係る物件移転補償費(1,500千円)</p> <p>(4)その他経費(302千円)</p>						
							
	大谷川河川整備						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	27年度(実績)	28年度(目標)	29年度(目標)		
	河川整備延長/年	m	430	266	203		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	護岸決壊等による水害の解消を示す指標として、H26年度で整備中及び残要望の河川整備延長を分母とし、毎年度の整備延長の累計を分子とする整備率を成果指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	27年度 (実績値)	28年度 (目標値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	河川整備率 (H26整備中及び残要望)	%	27.6	36.8	42.7	達成率	(目標値)

3 コスト情報

		27年度(決算)	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	119,089 千円	127,881 千円	127,802 千円	千円
	財源内訳				千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	119,089 千円	127,881 千円	127,802 千円	千円

平成 29 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	208 - 10	新規・継続	継続
事務事業名	浸水改善事業	一般会計	8 款 3 項 1 目	ハード
所 属	建設部 河川港湾課 河川港湾係		総合計画施策体系	2 - 8

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	梅雨前線豪雨、台風及び近年の局所的な豪雨による道路冠水や、住宅等の浸水被害による災害から、市民の生命・財産を保護し、安全な生活環境を確保する。						
対 象 (誰・何を対象に)	浸水想定区域内の市民						
事業の概要 及び H29活動計画	<p>1 事業概要 豪雨により浸水被害が生じている地区の対策を行う。</p> <p>2 H29活動計画 (1)【新】廃止ため池貯留施設整備検討業務委託(16,200千円) 西条中心市街地近郊の、市所有の廃止ため池等について、洪水調整能力、下流域への影響、貯留施設としての必要性等を検討する。</p> <p>(2) 桧山調整池排水補助ポンプに係る経費(3,000千円)</p> <p>(3) その他経費(757千円)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>四歩一池(廃止ため池)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>大地面池(廃止ため池)</p> </div> </div>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	27年度(実績)	28年度(目標)	29年度(目標)		
	廃止ため池等の貯留施設整備検討	箇所			3		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	H29は、西条中心市街地近郊にある、廃止ため池等の貯留施設整備について検討を行い、これにより成果指標を設定する。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	27年度 (実績値)	28年度 (目標値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	一年度 (目標値)

3 コスト情報


		27年度(決算)	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	148,872 千円	59,830 千円	19,957 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	148,872 千円	59,830 千円	19,957 千円	千円

平成 29 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	208 - 11	新規・継続	継続
事務事業名	高潮対策事業	一般会計	8 款	3 項	1 目
所 属	建設部 河川港湾課 河川港湾係			総合計画施策体系	2 - 8

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	台風時等の高波、高潮により発生する浸水被害の軽減を図る。						
対 象 (誰・何を対象に)	安芸津町海岸周辺の住民						
事業の概要 及び H29活動計画	<p>1 事業概要 安芸津町沿岸における高潮等の被害を防止するため、対策を行う。</p> <p>2 H29活動計画 (1) 風早地区高潮対策測量設計業務(42,000千円) 対策のための測量設計(排水機場、樋門、水路)を行う。</p> <p>(2) その他経費(10千円)</p>						
							
	風早地区浸水被害状況						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	27年度(実績)	28年度(目標)	29年度(目標)		
	風早地区の高潮対策施設整備率/年	%	0.0	5.5	11.5		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	風早地区の計画的な対策施設整備完了に向け、風早地区の全体施設整備費を分母とし、毎年度の施設整備費の累計を分子とする、施設整備率を成果指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	27年度 (実績値)	28年度 (目標値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	風早地区の高潮対策施設整備率	%	0.0	7.2	18.7	達成率	(目標値)

3 コスト情報

		27年度 (決算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)	30年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	51,276 千円	23,054 千円	42,010 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	51,276 千円	23,054 千円	42,010 千円	千円

平成 29 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	208 - 13	新規・継続	継続
事務事業名	港湾施設長期保全事業	一般会計	8 款	4 項	1 目
所 属	建設部 河川港湾課 河川港湾係	総合計画施策体系			2 - 8

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	港湾施設の老朽化に対応するため、施設の点検結果に基づき計画的に補修を行い、施設を長寿命化し、維持管理費用の縮減及び平準化を図る。						
対 象 (誰・何を対象に)	安芸津港港湾施設						
事業の概要 及び H29活動計画	<p>1 事業概要 安芸津港港湾施設の長寿命化を図るため、定期的に点検診断を行い、計画的な維持管理を行う。</p> <p>2 H29活動計画</p> <p>(1) 安芸津港港湾施設点検業務(9,700千円) 木谷岸壁ほか26施設の点検診断を行う。</p> <p>(2) 港湾施設の補修工事(90,000千円) 中浜浮棧橋補修工事(5基)、安芸津防波堤補修工事(L=90m)を行う。</p> <p>(3) その他経費(221千円)</p> <p>3 事業スケジュール</p> <p>(1) 5年に1回毎、施設の点検診断を行う。 (2) 維持管理計画に基づき施設の補修を行う。</p>						
							
	堤防高が不足している安芸津防波堤	塗装が劣化した中浜浮棧橋					
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	27年度(実績)	28年度(目標)	29年度(目標)		
	老朽化した港湾施設の整備率/年	%	5.9	6.7	7.4		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	港湾施設利用者の安全確保することを示す指標として、老朽化した港湾施設の施設補修費を分母とし、毎年度の施設補修費の累計を分子とする、施設整備率を成果指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	27年度 (実績値)	28年度 (目標値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	老朽化した港湾施設の整備率	%	18.9	25.9	33.3	達成率	(目標値)

3 コスト情報

		27年度 (決算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)	30年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	87,535 千円	99,920 千円	99,921 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	26,666 千円	29,000 千円	28,000 千円	千円
	地方債	42,000 千円	52,200 千円	50,400 千円	千円
	その他	千円	千円	2,140 千円	千円
	一般財源	18,869 千円	18,720 千円	19,381 千円	千円

平成 29 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	208 - 15	新規・継続	継続
事務事業名	急傾斜地崩壊対策事業	一般会計	8 款	3 項	2 目
所 属	建設部 河川港湾課 河川港湾係	総合計画施策体系			2 - 8

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	急傾斜地の崩壊による災害の防止を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	市内の急傾斜地崩壊危険箇所665箇所のうち未整備地区						
事業の概要 及び H29活動計画	<p>1 事業概要 急傾斜地の崩壊から生命を保護するため、急傾斜地崩壊危険箇所の整備を行う。</p> <p>2 H29活動計画</p> <p>(1) 市営急傾斜地崩壊対策工事(98,000千円) 鍵谷1地区、中河内地区の対策工事を行う。</p> <p>(2) 県営急傾斜地崩壊対策工事に係る事業負担金(11,000千円) 割岩山団地地区、上条1地区、郷3地区、郷5地区の工事負担金を負担する。</p> <p>(3) その他経費(522千円)</p>						
	<p style="text-align: center;">急傾斜地崩壊対策工事位置図</p>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	27年度(実績)	28年度(目標)	29年度(目標)		
	市営急傾斜地崩壊対策工事延長	m	100	52	75		
	県営急傾斜地崩壊対策工事延長	m	42	97	50		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	人家2戸以上の急傾斜地崩壊危険箇所(665箇所)を分母とし、対策完了箇所の累計を分子とする整備率を成果とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	27年度 (実績値)	28年度 (目標値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	急傾斜地崩壊危険箇所整備率	%	8.9	9.0	9.0	達成率	(目標値)

3 コスト情報

		27年度(決算)	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	117,755 千円	110,108 千円	109,522 千円	千円
	財源内訳	27,000 千円	11,000 千円	48,500 千円	千円
	国県支出金	88,900 千円	75,900 千円	59,300 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	1,855 千円	23,208 千円	1,722 千円	千円

平成 29 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	303 - 1	新規・継続	継続
事務事業名	計画調整事務	一般会計	8 款	6 項	1 目
所 属	建設部 住宅課 計画調整係			総合計画施策体系	3 - 3

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	住生活基本法・住宅マスタープランに基づき、安全・安心で質の高い住宅ストックの確保を図るための住宅施策を実施する。						
対 象 (誰・何を対象に)	市民						
事業の概要 及び H29活動計画	<p>1 民間木造住宅の耐震診断(2, 895千円) 昭和56年6月以前に建築した民間木造住宅の耐震診断をする。(予定:15戸) (自己負担額1万円)</p> <p>2 民間木造住宅の耐震改修工事費補助(300千円) 昭和56年6月以前に建築し、耐震性能が劣っている民間木造住宅の耐震改修工事費の一部を助成する。(予定:1戸) (補助上限額30万円)</p> <p>3 がけ地近接等危険住宅移転事業補助(802千円) がけ地に近接している危険住宅の除却に係る費用の一部を助成する。(予定:1戸)</p> <p>4 空家等対策に係る経費(14, 252千円) (1) 空家等対策計画策定業務 (2) 空家等対策協議会(委員10名)運営に係る経費 (3) 空家緊急措置対応に係る経費(予定:2件)</p> <p>5 長期優良住宅認定事務 長期優良住宅普及促進の啓発、及び認定事務</p> <p>6 その他事務費(170千円)</p>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	27年度(実績)	28年度(目標)	29年度(目標)		
	民間木造住宅耐震(診断・改修)補助	戸	4	11	16		
	長期優良住宅認定件数	戸	183	180	180		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	快適で質の高い持ち家ストックの形成を推進するために、新築住宅に対する長期優良住宅の認定割合を成果指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	27年度 (実績値)	28年度 (目標値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	長期優良住宅認定比率	%	24.0	27.0	27.0		

3 コスト情報

		27年度(決算)	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	636 千円	3,972 千円	18,419 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	237 千円	1,474 千円	1,640 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	2,180 千円	1,730 千円	千円
	一般財源	399 千円	318 千円	15,049 千円	千円

平成 29 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	303 - 2	新規・継続	継続
事務事業名	市営住宅等管理運営事業	一般会計	8 款	6 項	1 目
所 属	建設部 住宅課 住宅係	総合計画施策体系			3 - 3

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	公営住宅法に基づき、住宅困窮者かつ低所得者等に低廉な家賃で賃借することにより、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する市営住宅と西条駅前再開発住宅の維持管理運営を行う。						
対象 (誰・何を対象に)	市営住宅(借上住宅含む)、西条駅前再開発住宅の入居者						
事業の概要 及び H29活動計画	<p>1 指定管理者による維持管理(72,416千円)</p> <p>(1) 対象住宅戸数</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 公営住宅:60団地996戸、借上住宅1団地10戸(68,368千円)</p> <p style="margin-left: 20px;">再開発住宅:1棟住戸21戸、店舗10区画(4,048千円)</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 公営住宅の内訳 (旧市)27団地577戸 (黒瀬)15団地136戸 (福富)4団地36戸 (豊栄)2団地32戸 (河内)6団地99戸 (安芸津)6団地116戸</p> <p>(2) サービス内容</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 指定管理者による、公営住宅の維持管理及び効率的な運営を図る</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 入居者に対する迅速な維持管理、年間を通じて24時間の修繕対応</p> <p>2 市営住宅施設管理の経常経費(13,856千円)</p> <p style="margin-left: 20px;">土地賃借料(8団地)、光熱水費等</p> <p>3 市営住宅使用料等の滞納整理(4,667千円)</p> <p style="margin-left: 20px;">債権管理嘱託員2名の報酬等</p> <p style="margin-left: 20px;">訴訟代理人(弁護士)報償費、手数料等</p> <p>4 入居者選考に要する費用(371千円)</p> <p style="margin-left: 20px;">選考委員9名、選考委員会年間4回開催</p> <p>5 その他の事務費(4,814千円)</p> <p style="margin-top: 20px;">平成29年度より再開発住宅管理運営事業と統合し、市営住宅等管理運営事業として一体的に取り組む。</p>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	27年度(実績)	28年度(目標)	29年度(目標)		
	維持管理業務	戸	260	996	1,037		
	相談件数	件	448	500	500		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	東広島市営住宅の入居者満足度の推進を成果目標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	27年度 (実績値)	28年度 (目標値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	維持管理対応満足度	%	88	80	85		

3 コスト情報

		27年度 (決算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)	30年度 (予算)
事業費	事業費合計(A)	95,654 千円	92,130 千円	96,124 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	271 千円	294 千円	653 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	95,383 千円	91,836 千円	95,471 千円	千円
	一般財源	千円	千円	千円	千円

平成 29 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	303 - 4	新規・継続	継続
事務事業名	市営住宅建設事業	一般会計	8 款	6 項	2 目
所 属	建設部 住宅課 計画調整係	総合計画施策体系			3 - 3

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	市営住宅ストックの適正なマネジメント・質の向上を図るために、長寿命化計画に基づき住戸改善・長寿命化工事等を平準化して実施する。						
対 象 (誰・何を対象に)	市営住宅入居者						
事業の概要 及び H29活動計画	<p>1 住戸改善等工事に係る経費(94,300千円)</p> <p>(1) 市営西高屋住宅防水等改修工事(3棟)(長寿命化)</p> <p>(2) 市営磯松住宅2号棟屋上防水改修工事(1棟)(長寿命化)</p> <p>(3) 老朽空家住宅解体工事(6棟6戸)</p> <p>(4) 市営磯松住宅水道管切替工事</p> <p>(5) 市営西高屋住宅防水等改修工事監理業務</p> <p>2 住戸改善工事に係る設計等(6,535千円)</p> <p>(1) 市営乃美尾第2住宅改修工事設計業務</p> <p>(2) 住宅マスタープラン策定業務</p> <p>3 借上型市営住宅(借上料)に係る経費(7,148千円)</p> <p>子育て世帯を対象とした期限付き入居(H31年3月まで)10戸の実施</p> <p>4 その他事務費(582千円)</p>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	27年度(実績)	28年度(目標)	29年度(目標)		
	市営住宅改修	戸	111	72	48		
	老朽化住宅の解体	戸	5	—	6		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	市営住宅のストック形成を目標に、住戸改善・長寿命化工事の実施計画(H24年度～H33年度)戸数に対する実施戸数を改修率として成果指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	27年度 (実績値)	28年度 (目標値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	市営住宅改修率	%	42.3	57.7	58.1		

3 コスト情報

		27年度(決算)	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	90,459 千円	102,440 千円	108,565 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	20,557 千円	26,527 千円	34,830 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	69,902 千円	75,913 千円	73,735 千円	千円

平成 29 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	306 - 2	新規・継続	継続
事務事業名	市道整備事業	一般会計	8 款 2 項 3 目	ハード
所 属	建設部 道路建設課 市道第1係 市道第2係 農林道係		総合計画施策体系	3 - 6

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	国・県道と一体的な交通ネットワークを充実させる幹線道路と、緊急自動車等の通行困難箇所の解消や生活の基盤となる生活道路の整備を行い、安全で利便性の高い道路網を形成する。						
対象 (誰・何を対象に)	市道を利用する市民及び車両交通						
事業の概要及びH29活動計画	<p>1 事業概要</p> <p>(1) 幹線道路の整備 国道や主要地方道及び一般県道を補完する地域幹線道路を整備する。</p> <p>(2) 生活道路の整備 安心・安全な市民生活を営むために、地域の状況に応じた交通機能の改善と緊急車両(救急車・消防車等)の通行を確保するための道路を整備する。</p> <p>2 H29活動計画</p> <p>(1) 幹線道路の整備</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 社会資本総合整備事業等 (社会資本整備総合交付金, 防災・安全社会資本整備交付金) 路線数 17路線(測量・設計のみ実施する路線を含む) 整備延長 L=約3,100m(供用予定延長)</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 防衛施設周辺民生安定施設整備事業等 八本松大橋の耐震化 H29年度は歩道橋・車道橋の工事を実施予定</p> <p>(2) 生活道路の整備 路線数 21路線(測量・設計のみ実施する路線を含む) 整備延長 L=約1,200m(供用予定延長)</p> <p>3 事業費(1, 269, 755千円)</p> <p>(1) 幹線道路の整備(915, 231千円)</p> <p>(2) 生活道路の整備(354, 524千円)</p>						
	(整備された幹線道路)						
	(整備された生活道路)						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	27年度(実績)	28年度(目標)	29年度(目標)		
	道路整備延長(幹線道路)	m	225	800	3,100		
	道路整備延長(生活道路)	m	2,573	2,000	1,200		
成果目標 (指標設定理由、計算式、数値上では現れにくい成果)	歩行者・車両の利便性・安全性を確保することを示す指標として、幹線道路の5ヶ年(H28~H32)の供用延長(L=7,200m)の目標に対して整備率を設定する。 緊急車両の通行や離合困難箇所の解消を示す指標として、生活道路の5ヶ年(H28~H32)の供用延長(L=10,100m)の目標に対して整備率を設定する。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	27年度(実績値)	28年度(目標値)	29年度(目標値)	30年度(目標値)	一年度(目標値)
	幹線道路の整備率(H28~H32) (5ヶ年目標供用延長7,200m)	%		11.1	54.2		
	生活道路の整備率(H28~H32) (5ヶ年目標供用延長10,100m)	%		19.8	31.7		

3 コスト情報

		27年度(決算)	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	1,155,770 千円	1,613,299 千円	1,269,755 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	218,905 千円	276,710 千円	248,336 千円	千円
	地方債	364,300 千円	639,500 千円	267,700 千円	千円
	その他	50 千円	1,616 千円	千円	千円
	一般財源	572,515 千円	695,473 千円	753,719 千円	千円

平成 29 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	307 - 2	新規・継続	継続
事務事業名	駐車場管理運営事業	一般会計	8 款 2 項 1 目	
所 属	建設管理課管理調整係	総合計画施策体系	3 - 7	

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	東広島市内の自転車駐車場、駐車場の円滑な利用を促進するため、管理運営を行う。						
対象 (誰・何を対象に)	施設利用者						
事業の概要 及び H29活動計画	<p>1 施設の管理運営(64,300千円) 市内の無料自転車駐車場(18施設)の清掃、管理及び指定管理者制度による西条駅前第1、第2自転車駐車場、東広島駅前駐車場、西条駅前駐車場、西条駅北駐車場、西条岡町駐車場、西条栄町駐車場、八本松駅前駐車場、安芸津駅前南北駐場の管理を行う。</p> <p>2 駐車場及び自転車駐車場の修繕(14,776千円) 西条駅前自転車駐車場のスロープ等、各駐車場の維持修繕を行う</p> <p>3 放置自転車撤去保管(4,683千円) 市内の放置禁止区域の放置自転車及び自転車駐車場内の長期放置自転車の撤去、保管及び返還を行う。</p> <p>4 自転車駐車場敷地使用料及び賃借料(3,627千円) 西条・西高屋・白市各駅前自転車駐車場の敷地使用料及び賃借料</p> <p>5 西条岡町駐車場リース(61,185千円) 西条岡町駐車場の賃借料</p> <p>6 その他事務(18,635千円) 駐車場管理運営事業の必要経費</p>						
	西条駅前第1自転車駐車場	西条岡町駐車場					
	平成29年度より自転車駐車場施設等管理運営事業と統合し、駐車場管理運営事業として一体的に取り組む。						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	27年度(実績)	28年度(目標)	29年度(目標)		
	自転車等駐車台数(有料駐車場)	台	862,046	886,500	887,000		
	自動車駐車台数(有料駐車場)	台	202,882	203,000	204,000		
成果目標 (指標設定理由、計算式、数値上では現れにくい成果)	各施設の更なる利便性の向上・環境づくりを推進する中、自転車駐車場については、路上等の自転車等の放置を防止する目的を持つことから、放置自転車等の撤去台数(=発生台数)の減少を目的とする。【マイナス目標設定】						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	27年度 (実績値)	28年度 (目標値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	放置禁止区域自転車等撤去台数	台	301	225	225		

3 コスト情報

		27年度(決算)	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	49,031 千円	98,524 千円	167,206 千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	49,031 千円	82,072 千円	116,799 千円	千円
	一般財源	千円	16,452 千円	50,407 千円	千円

平成 29 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	401 - 16	新規・継続	継続
事務事業名	農道整備事業	一般会計	6 款	1 項	6 目
所 属	建設部 道路建設課 農林道係	総合計画施策体系	4 - 1		

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	農作業の効率化や生産コストの低減、維持管理の節減により、効率的で安定的な農業経営の確立を図る。						
対 象 (誰・何を対象に)	東広島市管内の農道整備要望箇所						
事業の概要 及び H29活動計画	<p>1 事業の概要 農道改良要望路線の測量設計及び工事を実施する。</p> <p>2 H29活動計画 農道の整備路線数 9路線(測量設計のみを実施した路線を含む。) 改良工事延長 L=615m(5路線) 測量設計延長 L=735m(4路線)</p> <p>3 事業費(64,128千円)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  改良工事済 </div> <div style="text-align: center;">  測量設計予定 </div> </div>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	27年度(実績)	28年度(目標)	29年度(目標)		
	農道改良箇所	箇所	9	9	9		
	農道供用延長(単年度)	m	173	501	435		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	農作業効率の向上を図る指標として、農道整備実施路線の受益面積を設定する。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	27年度 (実績値)	28年度 (目標値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	受益面積の拡大(平成23年度からの累計)	ha	14.2	15.5	17.8		

3 コスト情報

		27年度 (決算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)	30年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	70,924 千円	76,700 千円	64,128 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	4,500 千円	4,500 千円	4,500 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	66,424 千円	72,200 千円	59,628 千円	千円

平成 29 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	401	-	17	新規・継続	継続		
事務事業名	農業用施設整備事業	一般会計			6 款	1 項	6 目	ハード
所 属	建設部 河川港湾課 農業水利係				総合計画施策体系		4 - 1	

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	農作業の効率化や生産コストの低減、維持管理費の節減により、効率的で安定的な農業経営の確立を図るとともに、防災対策としてため池の整備を図る。						
対 象 (誰・何を対象に)	農業用施設の受益者						
事業の概要 及び H29活動計画	<p>1 事業概要 市が実施する、ため池・水路・頭首工等の改良事業、県営ため池整備事業への費用負担及び受益者が行う農業用施設改良事業に対する補助</p> <p>2 H29活動計画 ため池水路整備工事に係る経費(120,500千円) ため池2地区、水路15地区</p> <p>測量設計業務(42,000千円) ため池2地区、水路9地区</p> <p>インフラ長寿命化計画策定業務、ため池簡易点検業務等(13,000千円)</p> <p>県営ため池整備事業負担金・分担金(9,026千円) 県営ため池4地区</p> <p>小規模土地改良補助金(35,000千円)</p> <p>その他経費(3,024千円)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p>整備前のため池</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>整備前の水路</p>  </div> </div> <p>平成29年度よりため池水路整備事業と小規模土地改良補助事業を統合し、農業用施設整備事業として一体的に取り組む。</p>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	27年度(実績)	28年度(目標)	29年度(目標)		
	ため池・水路等整備地区数	地区/年	10	14	17		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	整備要望は毎年度申請があり、基本数値(整備予定地区数)が変化するため、成果指標を設定することが困難なことから、単年度の整備地区数を目標値とした。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	27年度 (実績値)	28年度 (目標値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	ため池・水路等整備地区数	地区/年	10	14	17		

3 コスト情報

		27年度(決算)	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	218,046 千円	238,575 千円	222,550 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	44,195 千円	千円	1,125 千円	千円
	地方債	33,500 千円	36,500 千円	3,700 千円	千円
	その他	16,201 千円	21,636 千円	5,954 千円	千円
	一般財源	124,150 千円	180,439 千円	211,771 千円	千円

平成 29 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	402 - 4	新規・継続	継続
事務事業名	林道整備事業	一般会計	6 款	2 項	2 目
所 属	建設部 道路建設課 農林道係			総合計画施策体系	4 - 2

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	林業の合理的経営、森林の集約的管理の基幹施設である林道の開設、舗装新設を行い、林業の振興と地域住民の生活の安定を図る。						
対 象 (誰・何を対象に)	東広島市管内の林道整備要望箇所						
事業の概要 及び H29活動計画	<p>1 事業の概要 林道整備要望路線の開設及び舗装新設工事を実施する。</p> <p>2 H29活動計画 林道の整備路線数 3路線 開設工事延長 L=100m(1路線) 舗装工事延長 L=700m(2路線)</p> <p>3 事業費(35,775千円)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  開設工事済 </div> <div style="text-align: center;">  舗装工事予定 </div> </div>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	27年度(実績)	28年度(目標)	29年度(目標)		
	林道整備箇所	箇所	2	5	3		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	森林環境の保全と山村の生活環境の改善を示す指標として、林道の各年度ごとの整備延長(開設・舗装)による整備率を設定する。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	27年度 (実績値)	28年度 (目標値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	林道整備率	%	124.4	100.0	100.0		

3 コスト情報

		27年度 (決算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)	30年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	94,763 千円	92,000 千円	35,775 千円	千円
	財源内訳				千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	79,200 千円	80,000 千円	34,600 千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	15,563 千円	12,000 千円	1,175 千円	千円